



花さき山

タイトル文字：滝平二郎



イベントインフォメーション



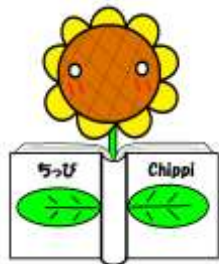
★夏休み特別企画！！☆3本立て☆☆☆☆

～第一弾～戦争おはなし会

8月2日(日) 14:00～

場所：児童室

終戦記念日を前に、
「戦争とは、そして平和とは」
について考えてみませんか？



～第二弾～光る！泥だんご作り

土と水だけで、あら不思議！
光る泥だんごが作れます！(〜)

8月9日(日)

10:00～14:00

場所：視聴覚室に集合、屋外で作成

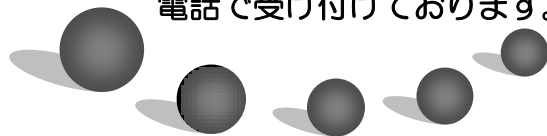
対象：小学生

(3年生以下は保護者同伴)

定員：20名

持ち物：軍手、磨き用ストッキング、
ビニール袋(小)、お弁当、
帽子、タオル

申込み：8月2日(日)までに
明野図書館の窓口、または
電話で受け付けております。



～第三弾～夏の映画まつり

8月三連日映画上映会

①22日(土) 10:00～

「癒しのクラネタリウム」(67分)

②23日(日) 17:00～

「闇芝居」(59分)

③24日(月) 10:00～

「動物の赤ちゃんど扑'編」(58分)

今年はチケットを配ります
(無料)！
チケットの半券2枚以上で
プレゼント贈呈が
詳しくは窓口カウンターまで
どうぞ。

おはなし会

8月9・16日(日)

14:00～14:30

▽9日は図書館スタッフ、
16日は「やまびこ」さん
による、おはなし会です。

元気にお外で遊んだあとは、
おはなし会でホッと一息(*^-*)



ブックスタートクラブ

毎週水曜日 視聴覚室解放

9:00～17:00

ボランティアの方や子育て支援センターの
先生が子育て相談や絵本を読んでくれる日↓

8月 5・12・26日(水)

10:00～11:30

ごほうこく

6月23日に、明野幼稚園の園児さん39名が、図書館見学にいっしょにしました。
読み聞かせの時間の後、児童室にて自由に本を選び、一人ひとり資料の貸出しをさせていただきました。
先生の「図書館では静かに」、「本はもとの場所にもどしましょう」というご指導をよく聞き、たのしく時間を
すごしていただきました。私ども図書館では、公共の場でのマナーを学ぶ場としても皆様ご活用いただきたいと
考えております。団体さまの見学など随時承りますので、どうぞお問い合わせください！！



最仙と椎尾山薬王院伝承について

大和田 清

最仙上人は今から千二百年前に郷土筑西市関本中茶花家の長子として生まれた。上人は幼い時から学問等に優れた才能を発揮して怪童と呼ばれる程であった。後に仏門に入って修行を重ね元享釈書では、戒行備足・四衆帰崇とあがめられ「悲増大士」と号される程の名僧知識人になった。さらに椎ヶ洞にあって日夜天下泰平・万民安穩を祈願する修行僧の苦行を続けていたのである。

たまたま一条の光と共に紫の雲が洞窟内から湧き出て、はるばると山野を越え平安京の空迄なびくという奇蹟が起こった。

この紫雲を瑞兆とみた平安京から時の桓武帝は勅使を派遣して紫雲の源を尋ねさがしだし、勅使がはるばる東国の椎尾山に辿り着き、椎ヶ洞の中に端座合掌して一心祈願する高僧即ち最仙上人を発見したというのである。

この奇特と敬虔な姿に感動した勅使は早速上人を京に伴い、いきさつを帝に奉上したところいたく感嘆された。上人にはかつて天竺インドの月蓋長者の持ち仏であり、当時内裏でも尊崇されていた薬師瑠璃光如来像を下賜されると共に、椎尾薬師を勅願所と指定する御沙汰を下された。いわゆる最仙上人の椎尾山薬王院開山にまつわる伝承である。

この時当山に派遣された勅使の通ったとされる峯を「勅使ヶ峯」と呼び、また勅使が当山に登り上人の所在を知ったところを筆立て山と呼んで、現在も通称されている。

元享釈書によれば、釈最仙かって常州の講師を任ぜられた。これは桓武帝の信任厚い事が確証出来る。伝教大師最澄から当地方の天台宗教線の布教の為に与えられた任務と考えられる。地域にとっても、地元椎尾郷に程近い関本郷を出自とする最仙には特別の期待と憧れに似た親近感があったろうし、筑波山周辺には最仙が布教したといわれる多くの寺院が、現在も多く存在している。

おおわだきよし 郷土史家



☆『最仙上人の事蹟を偲ぶ～椎尾山薬王院と最仙上人の功績を探る～』（大和田 清/著）

図書館内、地域資料コーナーに所蔵しております。ご興味のある方は、ぜひお立ち寄りください。